

福岡市葬祭場「刻の森葬祭場」 が完成しました。



外観夕景



北側外観

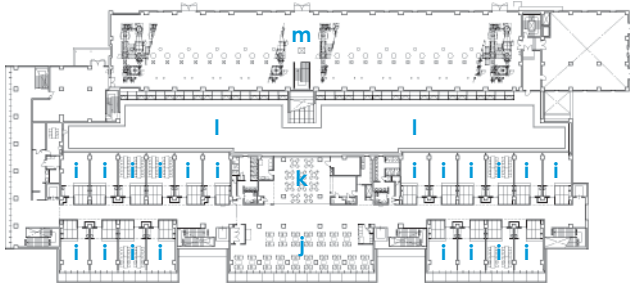


エントランスホール

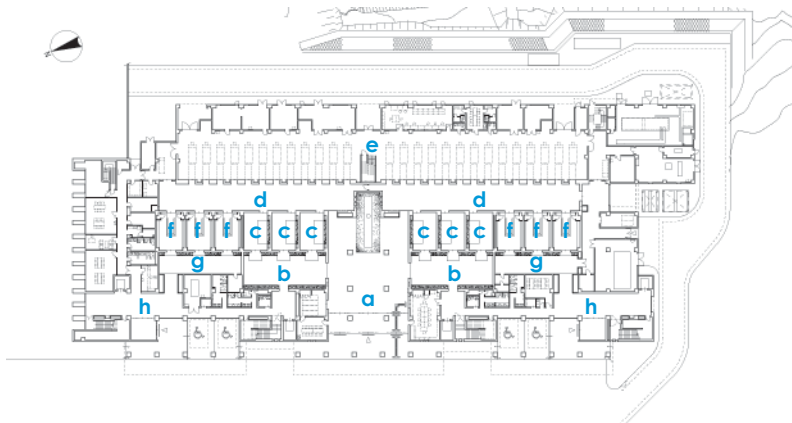


炉前ホール

PLAN



2F PLAN S=1:1500



- a. エントランスホール
- b. 告別ホール
- c. 告別室
- d. 炉前ホール
- e. 炉室
- f. 収骨室
- g. 収骨ホール
- h. 退出ホール
- i. 待合室
- j. 待合ホール
- k. 軽食・喫茶コーナー
- l. 屋上庭園
- m. 排ガス処理設備室

1F PLAN S=1:1500

CONCEPT

緑豊かな公園と一体となった 静かな葬送の空間

将来の火葬需要の増加に対応した、火葬炉数26基の大規模な葬祭場の建て替え計画である。

福岡市郊外桧原地区の計画地は、長年にわたり生長した豊かな緑と包囲感のある地形により、落ち着いた森の中の広場のような雰囲気を持っています。この恵まれた自然環境を活かし、「厳粛さとやさしさを併せ持つ」「時と心の流れを映し出す」「緑の景観に溶け込む」を基本コンセプトに、いわゆる葬祭場然としたデザインを脱して、公園と一体となった新しい葬祭場の姿を追求しました。計画に当たっては、市民も加わって敷地全体の公園的整備や地域との関わりなどが幅広く議論されました。新たに「刻（とき）の森」と名づけられた構内は、死者との永訣の場であると同時に、開かれた里山的公園として、市民の日常の憩いとくつろぎの場としても利用され、自然に地域に受け入れられる施設となっています。

DATA

敷地面積	82,287.58㎡
建築面積	5,740.40㎡
延床面積	9,470.14㎡
建ぺい率	6.98%（許容60%）
容積率	11.51%（許容200%）
構造・規模	RC造 地上3階
最高高さ	15.15m
軒高	13.45m
階高	告別室4.7m、炉室4.85m
天井高さ	3.0m、4.5m等
主なスパン	5.6m×7.2m
駐車台数	148台
設計期間	2003.06～2004.04
工事期間	2004.07～2005.09

007-1

TOPICS

＊鏡野町立鏡野中学校が第4回 ecobuild賞（エコビルド賞）18作品にノミネートされ、9月30日、東京国際展示場にてプレゼンテーションを行いました。



プレゼンテーションボード

▶ <http://www.nissoken.co.jp>